

ピースクラブ通信

No.31

発行 社会福祉法人 ピースクラブ
 住所 〒556-0014 大阪府浪速区大田1丁目1-1
 連絡先 TEL&FAX 06-66647-2077
 Eメール peaceclub@sdion.ne.jp

総会の要旨

2月19日にピースクラブ4階でピースに関する人々が集まり総会を行った。話の中心は、制度移行とこれから

のピースクラブについて、そして、それぞれの親の思いを聞くという内容でした。板谷さんが制度移行の説明、岸本さんが宮古島のこ

と、猿橋さんがこれから個別に面談してじっくり話し合っていくことを伝えた。めぐりの今井さんとコーナスの

白岩さんからは各々の作業所の話があり、申さん（金正樹）（生野のめぐり作業所で働いておりピースクラブにキーキ等の販売に来ている。）の親であり、今ピースクラブでも働いてくれており、生野で本物をつくらうとしている人）からは、親

代を育てるのに、出来るだけのことをしたいと発言があった。そして、ピースクラブに通っている当事者の親たちの話を聞いた。最後にピースで扱っている商品を各担当者が説明した。

世の中の流れとしては、「時間をお金で買ってその分だけ（介護だったり、付き合いだったり）仕事をしてもらう」ということで、それが、そうなれば、24時間の生活全体は一体誰がみるのか。その人に

どんな人間関係をつかっていくのか。特に知的障害者の場合重要になります。共に生き、共に働くー共生の仲間

に志ある親も協力してもらってつくっていく必要を痛感しています。

ピースクラブの工賃として、月100万円は必要です。この100万円は、全額もうけでなければなりません。どうすればこの子らのもらうお金を増やせるのか、是非一緒に考えてください。今は「健常者」の

欲しいのか。ピースに何が出来るのか。」と一緒に考えて欲しい。そしてスタッフ、特に若い人を積極的に自分の子供と関わらせて、育てて欲しい。どうしようもなくなくて、ピースに丸投げ（施設は今やなくなり、グループホームになつてい

る）というのは無理があります。

とにかく、ここ半年〜1年をかけて移行の準備と共にピースの在り方を当事者の生き方に根ざして共につくっていきましよう。

経費、水光熱費から原価償却までを補助金で賄っているのです、どうにか成り立っています。「ピースに何をしたいのか。ピースと一緒に何が出来るのか。」を一緒に考えて欲しい。そしてスタッフ、特に若い人を積極的に自分の子供と関わらせて、育てて欲しい。どうしようもなくなくて、ピースに丸投げ（施設は今やなくなり、グループホームになつてい

総会で提起したことに向き合って、
声かけ合って本物の生き方をしようぜ！

親を何故もう一度組織するか？ 次の世代が育っていない。共に生きる人、ゆだねている人が結局生活の場があるかどうかで雇われ人根性でなく腹を据えて一緒に生きて行く、そんな人間関係ができるように、とりあえず親同志が繋がっていくことではないか。私達高齢スタッフも親達も「私達がいなくても生きれる当事者」を育てる立場です。理解できる当事者は、自分で生活できる条件を作る。もつともつと心開いて繋がって行くにはどうす

ればいいのか。一体誰に任せられるのか。地震、津波、何があっても共に助け合う。そういう心を共有していく。総会でのことと今回の地震の意味とすぐつながっている。今回、施設長就任にあたって、3年位かけてピースクラブの問題点を整理していく所存です。ご協力宜しくお願ひします。

(中尾春男)



キューバ旅行記

大橋 茂

2月10日から18日まで、キューバにいった。キューバは遠く行き帰りカナダで一泊しての旅でしたが、夜はマイナス20℃のカナダと暖かいキューバの温度差に体がびっくりしていました。キューバらしさは入国して、すぐわかりました。空港でキューバリラへの両替に長い列ができていたのには、まあこんなものかと思っただけですが、3つあるブースの一番右のブースでお年寄りの観光客と両替トランプルが発生し真ん中の主任とみられる男性が若い女性のキューバに指導に入って2つが止まってしまい、ただでさえ長い行列がさらに長くなってしまう。日本なら大慌てでしょうが、かれらはまったくあわてるようすもなく、まるで恋人どうしが、おしゃべりをしてる映画のワンシーンをみているよう、おもしろい。初めて泊地のパラデロというリゾート地にも、かうバスの車窓からは、いろんなのがみえました。とおりにすぎた街のたてものはプロックづくりのおしゃれな町並みなのですが、アメリカの経済封鎖で建築資材やペンキがはいらず、かなりボロボロでした。でもゆつたりとした風景のなかにゆつたりとした人々が暮らすようすが見て取れ、いいなとかんじました。街をすぎるとたくさん放牧地が目につきました。牛や馬が放し飼いにされています。ほくらのイメージの牛と違って、一様にやせています。これも飼料がてに入りずらく草ばっかり食べているからなんだそうです。見渡すかぎりのオレングスの木の農園もありました。砂糖の国際価格の暴落でキューバの製糖工場の半分は操業停止状態です。当然サ

トウキビ畑も整理されざるを得ず、荒れ地がめだつのかなとおもいました。首都ハバナ近郊では2カ所のオーガニック野菜の農場を見学できました。この二つは国営ではなく、自主的な経営ですが、国から種や肥料を買い、作物を国に売るそうです。農園付属の売店で直接販売もしています。が、商店というものが、あまりないので、けっこうな売り上げになるそうです。働く若者たちの給料も国家公務員（キューバのはたらく人の9割以上は国家公務員）より、うんとよいそうです。40代の女性が経営者で、若者たちも、あとをついてくる

のでしようねという話をすると、若い人たちは何をかんがえているのかわからないと、どこかの国できたいような答えがかえってきました。レタスやチコリや葉っぱ物が中心ですが、野菜のうねのまわりにマリーゴールドやネギを植えて、害虫対策をするなど、沢山の工夫がみとれました。いっしょにいったメンバーが八尾でお年寄りの通所グループをやっている関係もあって、海辺の老人いこいの家を訪問しました。すこし早くついたわたしたちの前でおしゃれに着飾ったお年寄りがぞくぞくとつめかけてきます。なんかだしも

のも練習しているようで、わたしたちもなんか芸をひろうせんとあかんらしいという情報がつたわってきて、急遽、炭坑節の練習をしました。キューバのお年寄りほとつても元気で、人生を楽しんでいます。スタッフや活動の報告のあと、つぎからつぎへと歌や踊りや自作の詩の朗読が披露されます。ちようどバレンタインデーの日でもあったので、愛がテーマの詩がほとんどでした。あまりに官能的で、通訳の人が真っ赤になって翻訳できませんでした。せんとおっしゃったりして大笑いでした。歌がみんなのものになつていて、かけあいの歌

も多く、ひとりの女性も歌のなかで、となりの男性をさそうと、その男性もすぐ歌でこたえ、観衆のなかから、おまえの嫁さんはここにおるでと、やじも飛び、真つ赤になった男性も全員が大爆笑でした。最後は100人のお年寄りとインターナショナルの大合唱でおおいにもりあがりました。

た。貴重な体験をさせていたいただきました。滞在中、寒冷前線がきていてずつと曇り空でしたが、最後の日はつぎぬけるような青空でした。世界遺産にも指定されている旧市街の町並みも、青空と素敵にマッチして感動しました。またいつか来たいなどおもいました。

2月23日・24日泊2日
白浜旅行

脇坂知美

メンバー板谷夫妻、中、脇坂、道木、奥山、瓶田、山村、弘子、実里、ゆりえ、文子、知美、以上13名。
和歌山白浜方面に出

かけました。朝11時前にピースクラブを出発し（阪和道紀ノ川で休憩ひと休みお弁当を買った）13時頃南部梅林到着。茶屋で梅林に囲ま

れながら、皆でお弁当を食べました。梅の花を見ながらのお弁当おいしかったです。

14時過ぎ出発し、15時半頃白浜入り。16時頃ホテル白浜御苑に到着。2人部屋、3人部屋、4人部屋があり部屋が決まり、私はいりえちやんと2人部屋でした。部屋に荷物を置いて、しばらく、ゆりえちやんとくつろいで、そして、17時半頃入浴して、18時半頃夕食してバイキング焼肉&カニ食べ放題全員満腹。食事後ゆりえちやんと一緒に部屋に戻りテレビ観ながら1つの間にか寝てしまった。

24日朝、朝食バイキング食べ放題。和食、洋食、食べ放題で全員満腹。

9時頃に部屋に戻り荷物まとめる。10時ごろ出発南紀白浜アドベンチャーワールドに行く。パンダランド&マリナランドに向かう。まずパンダランドに行く、パンダランドでは8頭のパンダに驚く。撮影するのにパンダが活発に動くため撮影が苦労した。11時頃パンダランドを後にしてマリナランドに向かう。マリナランドで子供のパンダを抱いた飼育員が通りかかったので、子供のパンダを触った(パンダ

に触った人は少ないだろう)可愛かった。イルカショーが始まりイルカのジャンプや人間とのふれあいに感動した。ショーが終わり、アドベンチャーワールドを後にして「とれとれ市場」に行く。そこで海の幸の海鮮丼やさしみなどがあった。おいしかった。14時過ぎ市場を後に

わびあいの里平和学習会に

ことし さんも参加

上田友子

今回の参加は総勢十一名である。那覇空港から本部港まで相当な時間を要する。予定していた伊江島行三時

発の連絡船に間に合わず、学習会の基調講演が終わる頃に到着する羽目になった。主催者に対して申し訳ない

ことであった。ピースクラブのメンバーは、筆記用具を出して真剣な眼差しで座っている。



して帰路に向かう阪和道紀ノ川でトイレ休憩して、16時30分頃ピースクラブに帰ってき

た。皆さんお疲れ様でした。楽しかった。

シンポジウムの中で、自衛隊の配備の強化が殊に沖縄で進んでいること、そして米軍と自衛隊は分けて考えられる風潮があるが、沖縄が日本の防波堤にされる危惧があると

いう訴えは、衝撃的であった。毎年この集會に出席しておられる佐久間さんの訴えによって本島北部の東村高江地区でヘリパット阻止の現場の戦いが三年八ヶ月も続いているという事実を知った。

宿舎は「土の宿」。予想外に気温が低く、囲炉裏の火が心地よい。囲炉裏を囲めば、初対面の人とも親しく会話が弾む。庭に出れば、満天の星空。アルゼン

チンから阪大に留学している男性も仲間に加わる。これこそ一期一会。

二日目は学習会参加組と本島見学組の二グループに分れて行動する。私たちは一級建築士の西銘さんが設計された民宿を訪問させていた。この家は山羊の飼育小屋であったのを改装して素敵に変身している。可能な限り天然素材が使われていて、部屋毎の壁はそれぞれ癒し効果をもたらず彩色である。一階建ての屋上は空を三六〇度展望でき、会食もできるように設計されている。むく一枚板の長いテーブルが固定されている

のが目にとまった。建築の足場の板を再利用されたそうだ。玄関の庭の造りは、沖縄の造らない野性を残しながら日本の庭園を取り入れて落ち着きを持たせたと西銘さんは言っておられた。奥の方に有機菜園があり、宿泊者は自由に採って朝食に贈る。ここに滞在すれば心身症やシックハウス症候群も治るのではないかと感じた。ピースクラブが宮古島に建てられる家がたのしみである。

東村高江地区のヘリパット阻止行動のテナトと辺野古に向かう。沖縄以外の地域の署名が大切なのだと感じた。

夜、全員ホテルに戻り居酒屋で乾杯。

最終日は朝から雨。みんないい顔で無事旅を楽しめた。

私個人のことになりませんが、阿波根昌鴻さんの著書を二冊入手して、帰宅後一気に読んだこと、そして沖縄の、伊江島の、権力が

「ミニカーで遊んでるよ」

かんたろう

ミニカーって、玩具のミニチュアカーやないよ。ミニカーとは、道路交通法において総排気量50cc以下又は定格出力0.6キロワット以下の原動機を有する普通自動車を

思うつかない智恵で平和の戦いをされた阿波根さんのことを、たくさん学べたことが大きな収穫でありました。そしていつも思う「知る、学ぶ、交わる、遊び楽しむ」喜びによって、自分の元気を保ち続けられるのだと感謝いたします。

いう。ただし、道路運送車両法では原動機付自転車扱いとなる。だから、私の乗ってる乗物はバイクに見えるけど、普通自動車やねん。高速道路は走られへんけど、ヘルメット被ら

んでもええし、法定速度は原付は30キロやけど、ミニカーは60キロ。ちよつと不思議な乗物やねん。

高校時代にバイクで事故つて以来、ずっと私がバイクに乗るのを禁止され続けていた。5年前にこの不思議な乗物があることを知って、即購入。弟が母に

「あれは車やから、転げることはないから大丈夫やで」って説得してくれただけもあって、乗ってもOKの許可が出て、それからミニカーという乗物で遊んでいます。

20代にバイクに乗って北海道を走りたいとずうっと思つてた。それがこのミニカーで実

現することができた。6月の北海道は朝晩はストロブが要るくらい少し寒かったけど、昼間は快適。大阪で走つ

てる感覚で目的地までの時間を考えて計画を立ててたら、やたら時間か余つた。信号も少ないし、道も広くてまっすぐ。

ミニカーで九州にも行つた。四国からしまなみ街道を渡って尾道にも行つた。これで日本の4つの大きな島（本州・北海道・九州・四国）を走つた。

もう若くないから、遊べる時間はそんなにあらへんねんけど、このミニカーで、もうちよつと遊ばせてください。

2011年3月11日午後2時46分

東北・関東大地震、大津波

マグニチュード9.0、被害の全貌は今なおつかみきれしていない。この地震をどう共有化するのかということ、こういう把え方もあるのだということをお知らせします。

●1995年1月17日、神戸淡路大震災でいよいよ日本が開いた。東海、白山系と続き、最後に富士山が爆発する。これは、日本が生きていくことを真剣に考えざるを得ない神の采配だ。

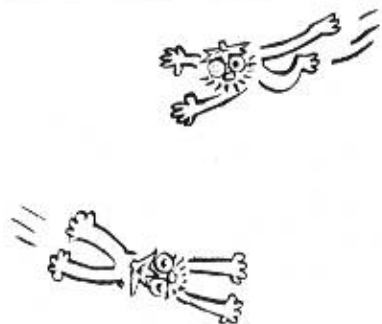
●ナウンサーは、津波が押しよせてくる中、バイクで「避難して下さい」、避難して下さい」を連呼ながら、津波で殉死されました。自分のことをさておいたことに心打たれました。

●写真家たちちゃんから仙台の被災地報告が届きました。仙台へ行ったその日に被災して、今たき出しを食べている。「今生きています」この感動を知りました。釜にも行って、「たき出し」を経験したつもりだったけど「たき出し」の意味がつかめなかった。春さんの「たき出し」がどれほどありがたいかと知りました。今度は当事者の視点で釜へ行きます。

●3月24日、ミャンマーでマグニチュード6.8の地震があった。これはほとんど報道されなかった。

●26日エコのイベントで、岩手から歌手が来ていて、その人は、テレビ報道では、がれきは映るが、死体は映らない。死体がゴロゴロしている。本当に悲惨な状態。

●原発の報道も全然信じられない。素足で作業させて被爆。東電社長自らあとかたづけしろ。すべての原発



が今回事まらなければ、日本は本場にならなくなってしまおう。
 ●東京にいる中国人8000人が中国のチャーター機で帰国した。韓国もどんどん引きあげさせている。
 ●去年の共同連大会は仙台であった。仙台からの要請があれば、いつでもはせ参じるつもりである。

(中尾春男)

●ピースクラブ写真館●



●大阪城の梅林にて!!

2月の中旬なので、まだ梅は三分咲き程度だったけど、人のほうはもう満開で沢山で賑っていました。
 梅の木の下で聡のオンステージが始まり、おじさんから差し入れってお弁当をゲット。聡もなかなかやるもんだ。

▲ハイチーズ

●万博公園
 梅の木の下でお弁当を食べてきました。
 3月始め、真っ青の空と満開の梅、美味しいキジムナー特性弁当。それにウクレレの音楽。春の足音がそこまで聞こえてきたよ。



→ 梅の花と弘子さん



← 梅の花と美女二人



← ミュージシャン聡テイス



▲^{おい}美味しいデース!



▲うまい!!

これからのおすすめ

● 4月30日^が (土)^に ~ 5月5日^が (木)^か

・^{だい}第40回^{かいしゅくはるいちばん}祝春一番コンサート
はっとりよくち やがいわんがくどう
服部 緑地野外音楽堂にて

● 5月15日^が (日)^に PM 2時^じ~

・^{ひがしにほんだいいしんさいふっこうしえん}東日本大震災復興支援ライブ
『はるまきちまき』^{ひるさ}昼下がりコンサート

ピースクラブ4Fホールにて

前売り^{まえう} 2500円^{えん}・当日^{とうじつ} 3000円^{えん}

※皆様の参加お待ちしております。

● 6月5日^が (日)^に PM 1時^じ~

・^{さんじょうせいこうさんしんかい}金城清幸三線会
(^{せいこう}清幸さん^{よしむら}吉村さん^{ついでう}追悼)

● 6月18日^が (土)^に PM 0時^じ~

・あほまつり^{こうづまようへいしめさい}上月陽平主催

● 6月25日^が (土)^に PM 4時^じ~

・^{ちんどん}ちんどん通信社ライブ



▲^{おんがく}音楽といえはやっぱりこの人^{ひと}!



▲デュエット